

平成 22 年度

自己評価アンケート調査報告書

山梨県立大学自己点検評価委員会

平成 23 年 6 月 23 日

「平成 22 年度自己評価アンケート調査報告書」発刊にあたり

自己点検評価委員会委員長

伊 藤 洋

本年度の山梨県立大学「自己点検評価」も例年通り、独立行政法人大学評価・学位授与機構による『大学評価基準及び選択的評価事項の分析にあたっての留意点等について』（平成 23 年度実施分）に準拠して実施した。ただし、本学は、今年度、法に定められた機関別認証評価を受けることとなっている。それゆえに平成 22 年度の「自己点検評価」活動は特に重要な意味と意義をもって行われたものである。

「自己点検評価」の対象期間は平成 17 年 4 月から平成 23 年 3 月までとし、「自己点検評価」の実施は自己点検評価委員会が担当し、「自己点検評価」の実質作業については、自己点検評価委員会専門部会が当たることとした。また、「自己点検評価」の作業は各学部設置された学部自己点検評価委員会、既存の各委員会との連携のもとに実施した。そして、これら「自己点検評価」活動について、『平成 22 年度自己評価書』を作成し、平成 23 年 6 月に発刊、公表した。

このような、大学評価・学位授与機構が示した基準別評価の留意点に準拠した「自己評価」の実施に当たっては、現役の学生・教職員ばかりでなく、卒業生・保護者・卒業生就職先関係者等の本学に対するニーズを把握する必要がある。そこで、本学の今後の運営の参考にすることを目的として、広く対象を拡大してアンケート調査を実施した。

アンケート調査の結果、および結果の分析に基づく提案は、過去 6 年間の総括であると共に平成 23 年度の本学における「自己点検評価」活動、特に改善に関わる活動に寄与するものである。ここに、その内容を「平成 22 年度自己評価アンケート調査報告書」として発刊、公表し、全学的に問題点を共有し、今後の「カイゼン」活動の礎としたい。

山梨県立大学自己評価アンケート調査にご協力いただいた学生、教職員、卒業生、保護者、同窓会、卒業生就職先関係者各位に深甚の謝意を表するとともに、今後とも、本学の運営、教育活動へ忌憚の無いご意見をお寄せ頂けるようお願い申し上げます。

目 次

1. 平成22年度自己評価アンケート調査の概要・・・・・・・・
2. 学生自己評価アンケート調査・・・・・・・・
3. 教職員自己評価アンケート調査・・・・・・・・
4. 保護者アンケート調査・・・・・・・・
5. 同窓会アンケート調査・・・・・・・・
6. 卒業生就職先調査・・・・・・・・
7. 自己評価アンケート調査にみられる課題・・・・・・・・
8. まとめ・・・・・・・・

資 料

- 資料1 学生自己評価アンケート調査結果
- 資料2 教職員自己評価アンケート調査結果
- 資料3 入学生保護者アンケート調査結果
- 資料4 卒業生保護者アンケート調査結果
- 資料5 同窓会アンケート調査結果
- 資料6 卒業生就職先調査結果
- 資料7 アンケート調査票

1. 平成 22 年度自己評価アンケート調査の概要

(1) 目的

平成 22 年度自己評価アンケート調査は、平成 21 年度アンケート調査に引き続き、今後の本学の運営の参考とするために実施された。

(2) 実施手順、実施体制

平成 22 年度自己評価アンケート調査は、平成 22 年度自己点検評価委員会と学部、学科の連携により実施された。

(3) 調査対象、調査時期、調査方法

調査対象は、在学生、教職員、卒業生（卒業時）、本学保護者（卒業時、入学時）、同窓会員、卒業生就職先とした。

調査時期は、平成 22 年 10 月から平成 23 年 3 月、一部 4 月初旬とした。

調査方法は自記式とし、調査用紙の配布・回収を同時に行う集合調査、および後日回収する留め置き調査の併用とした。

また、卒業生就職先を対象とした調査については、各学部により、卒業生就職先を訪問、調査票に基づいたヒアリング等を中心に行うこととした。

(4) 調査項目

本アンケート調査項目は、「平成 22 年度実施分大学評価基準及び選択的評価事項の分析に当たっての留意点等について」に基づき、平成 21 年度自己評価委員会において検討した案をもとに決定した。このことにより、本アンケート調査は、大学評価基準に対応して必要とされる自己点検評価や授業改善等のための調査となっている。

本学では平成 22 年度においても、参考資料に示すとおり、各学部、部局、委員会等の自己評価、教育の質改善のための調査が実施されている。本アンケート調査の内容は、これらの調査との重複を避ける内容となっている。

(5) 実施概要（調査用紙配布数、回収率）と集計結果

学生、教職員対象の調査実施概要は表 1 のとおりである。また、その他の調査対象については、本文中に概要を記述した。回収された調査票のデータを、全学、学科別に集計し、その割合を求め、分析した。自由記述については、別途とりまとめ、分析し、本報告書にその概要を記述した。なお、卒業生アンケート調査については、東日本大震災の影響により調査を予定していた謝恩会等の実施が見合わせとなった学部があったため、本報告書に調査結果を示すことができなかった。

表 1 平成 22 年度自己評価アンケート調査実施概要（学生・教職員対象）

学 部 ・ 学 科 等	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
学生対象アンケート調査			
国際政策学部	371	260	70.0
総合政策学科 (1 年)	49	31	63.2
(2 年)	43	36	83.7
(3 年)	43	18	41.9
(4 年)	56	27	48.2
小計	191	112	58.6
国際コミュニケーション学科 (1 年)	48	47	97.9
(2 年)	43	30	69.8
(3 年)	42	42	100.0
(4 年)	47	29	61.7
小計	180	148	82.2
人間福祉学部	351	185	52.7
福祉コミュニティ学科 (1 年)	64	61	95.3
(2 年)	68	46	67.6
(3 年)	61	44	72.1
(4 年)	66	15	22.7
小計	260	105	40.4
人間形成学科 (1 年)	23	23	100.0
(2 年)	22	22	100.0
(3 年)	18	18	100.0
(4 年)	28	17	60.7
小計	91	80	87.9
看護学部	394	338	85.7
(1 年)	100	98	98.0
(2 年)	94	89	94.6
(3 年)	100	82	82.0
(4 年)	100	69	69.0
計	1116	783	70.1
教職員対象アンケート調査			
国際政策学部	32	10	31.2
総合政策学科	14	1	7.1
国際コミュニケーション学科	18	9	50.0
人間福祉学部	24	21	87.5
福祉コミュニティ学科	16	13	81.0
人間形成学科	8	8	100.0
看護学部	63	39	61.9
事務局	45	31	68.9
飯田キャンパス	27	13	48.1
池田キャンパス	18	18	100.0
計	265	153	57.7

2. 学生自己評価アンケート調査

(1) 大学の目的等について

大学の目的等について、「大学の目的について、大学シラバス・HP 等で今までに読んだことがある」と回答した学生は全学で 79.8%、「卒業要件について知っている」学生は 71.3%、「成績評価が適切に行われていると思っている」学生は 80.9%であった。また、これらの結果に学科による顕著な違いは認められなかった。このように、「大学の目的」等について、概ね周知されていた。

(2) オリエンテーションやガイダンスについて

「学年当初に実施されるオリエンテーションやガイダンスが履修の役にたったか」について、全学で 92.4%の学生が「そう思う」、「ややそう思う」と回答し、オリエンテーションの有効性が示された。

自由記述「オリエンテーションやガイダンスに関しての意見・要望」に、国際政策学部、人間福祉学部の学生より、「履修登録説明についての要望」(7件)、「取得資格についての説明を含めわかりにくい」(5件)、「シラバスへの意見」(4件)、「日程等の通知への要望」(3件)、「フレッシュマンセミナーへの意見、要望」(3件)が述べられた。また、「留学、就活、ゼミ選択の話をしてほしい」との要望があった。看護学部においては、「履修についてわかりにくい、くわしく説明してほしい」(6件)、「シラバスへの意見」(3件)「個別相談への要望」(2件)、等が述べられた。これらの要望等は、学生数に対し、極めて少ないが、今後のオリエンテーションの実施に際し参考となるものである。

(3) 学習支援について

「学習を進める上で、担任やチューター教員、科目教員への相談が必要な時に得られたか」について、全学で 72.7%の学生が、「そう思う」、「ややそう思う」と回答していた。本学の学生支援体制については概ね学生に支持されていると判断された。

自由記述「本学での相談・援助などの学習支援に関しての意見・要望」について、国際政策学部、人間福祉学部では、少数ではあるが「クラス担任とかかわりが無い」(2件)、「担任について意義を感じない」、「オフィスアワーと授業時間が重なり利用できない」等の意見があった。

看護学部においては、教員について「真剣に相談、助言をくれる先生が多い」、「助かっている」という意見とともに、「教員より適切な回答が得られない」等、またチューター制について「活用されていない」等の意見が述べられた。しかし、これらの意見の記述数は全学生数に比して極めて少数であった。

(4) 自主学習について

「自主学習スペースは十分だと思いますか」という質問に対して、「そう思う」、「ややそう思う」と回答した学生は 45.4%であった。学部別にみると、看護学部においては、「そう思う」、「ややそう思う」と答えた学生が 52.6%とほぼ半数であったが、国際

政策学部と人間福祉学部においては 30～45%にとどまった。また、「コンピューターの利用環境に満足していますか」という質問に対し、「そう思う」、「ややそう思う」と答えた学生は全学で、43.9%であった。

自由記述「自主学習環境についてどう思うか」について、平成 22 年度より図書館でのノートパソコンの貸し出しが始まり、全学で 24 件の「図書館の PC 貸し出しは役立つ」等の肯定的意見が述べられ、平成 22 年度の学習環境整備の成果が示された。しかし、飯田キャンパスにおいては PC に対して「性能が悪い」、「台数が少ない」等の意見が 142 件、プリンターに関して「調子が悪い」、「台数が少ない」等の意見が 53 件、その他、「情報教室、CALL 教室利用時間延長」、「図書館の PC 貸し出しの館外への拡大」等、利用場所に関する意見が 58 件述べられた。池田キャンパスにおいても、同様に計 60 件の意見が述べられた。平成 21 年度自己評価アンケート調査の結果と比較して、自由記述の件数は少なくなったものの、学生の PC 環境の充実に関する要望があり、今後、さらなる改善の方策の検討が必要であることが明らかとなった。

(5) 生活支援について

「生活支援（健康・生活・進路・各種ハラスメント）等に関する学生相談・助言体制が充実していると思いますか」という質問に対して、「そう思う」、「ややそう思う」との回答は全学で 75.5%であり、概ね学生の満足が得られている状況が示された。

(6) 施設設備について

「学生便覧、各種施設設備の利用案内等をとおして、本学の施設・設備の運用・管理について知っていますか」という質問に、「そう思う」、「ややそう思う」との回答は全学で 51.7%であった。ほぼ半数の学生に周知されているものの、さらに周知の方策が必要であると判断される。また、「教室の設備について満足していますか」については、71.3%の学生が「満足」、「やや満足」と答えた。「ICT 関係施設、設備、ネットワーク環境については」61.9%の学生が「満足」、「やや満足」と回答した。

(7) 授業の質の向上や改善に向けての要望

自由記述「授業の質の向上や改善に向けての要望」について、キャンパス別に意見を分析した。

飯田キャンパスにおいては、授業環境について、「PC の不備」（8 件）、「マイクの不備」（4 件）、「プロジェクターの不具合」（2 件）、「履修人数、授業内容に適した教室での授業実施」（2 件）が述べられた。「授業期間の中間に授業評価を行い、意見を聞いてほしい」（4 件）、「出欠、遅刻についてしっかり取ってほしい」（3 件）、「授業時間を守ってほしい」（2 件）、また、卒業論文に関する意見、編入生の既修得単位の認定にかかわる意見も述べられた。教務に関して、「ウェブ履修登録の不具合」（7 件）、「冊子シラバスへの要望」（2 件）、「教室変更対応への要望」（2 件）があった。

池田キャンパスにおいては、「空調の不備等」（5 件）、「机が少ない、窮屈」（4 件）、「無線 LAN の利用域拡大」（3 件）、「教室や実習室の利用時間への要望」（3 件）、「視聴覚機器の不備」（2 件）が主な意見であった。また、教育課程について「余裕をもっ

て勉強したい」(3 件)、「冊子シラバスへの要望」(4 件)、「ウェブでの履修登録要望」(6 件)が主な意見であった。

このように、施設設備については、機器の整備、無線 LAN の設置、適正な教室の選択が求められている。またいずれの学部でも冊子シラバスへの要望があり、飯田キャンパスでは、ウェブ登録不具合の改善、池田キャンパスではウェブでの履修登録の要望が記述された。

(8) 国際政策学部・人間福祉学部で検討されている大学院設置について

大学院進学への関心の有無についての質問項目を設け、回答を得た。

その結果、国際政策学部系の大学院の進学への関心について、全学で 12.5%の学生が、「ある」、「ややある」と回答した。特に総合政策学科では 25.0%、国際コミュニケーション学科では 30.6%が、「ある」、「ややある」と答えた。

人間福祉学部系の大学院については全学で 12.6%の学生が、関心が「ある」、「ややある」と回答した。福祉コミュニティ学科では 32.0%、人間形成学科では 36.3%の学生が、関心が「ある」、「ややある」と答えた。

このように、所属する学部に関わる大学院設置に対し、3 割の学生に関心があることが明らかとなった。「大学院の進学に関心のある人はどのようなことを学びたいか」という自由記述には、国際政策学部では「社会学について」(8 件)、「英語力・語学力を身につけたい」(15 件)、「国際協力について」(4 件)等の回答があった。人間福祉学部では、「心理学」(9 件)、「地域にとどまらない全国、グローバルな福祉について」(4 件)、「4 年間で興味をもち知識を深めたいことについて」(7 件)等があった。

3. 教職員自己評価アンケート調査

(1) 各設問への回答について

大学の目的等の周知に関して、「大学の目的について、大学案内・シラバス・HP 等で学んだことがありますか」という質問に 97.5%の教職員が「はい」と答えた。この回答率は極めて高く、「大学の目的等の周知」について十分な対応が行われていると判断される。

施設・設備に関して、「あなたは学生便覧、各施設・設備の利用案内を通して、本学の施設・設備の運用管理について知っていますか」という質問には、79.2%の教職員が「はい」と回答した。学部別には、人間福祉学部教員の回答が 66.7%とやや低いものの、施設・設備の運用管理について概ね周知されていた。

大学の運営に関して、「個人の意見を大学の運営に反映させる仕組みがあると思いますか」という質問に、「はい」と回答した教職員は 45.8%であった。

学部運営に関して、「学部運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか」という教員を対象とした質問に対する、「はい」との回答は、全学で 48.3%と半数を下回っていた。

「他の教職員の活動状況を知る機会がありますか」という質問に、「はい」との回答は全教職員で 53.3%、「ほかの委員会の活動状況を知る機会がありますか」という質問

に、「はい」との回答は全教職員で 58.3%であった。これらの回答を所属別にみると、「委員会活動について知る機会がある」と答えた事務局職員は 42.9%にとどまり、看護学部教員においては他学部教員より多く 69.2%であった。看護学部の教授会での委員会報告等がこの結果をもたらしたものと考えられる。平成 22 年度において、平成 21 年度に引き続き、学部教授会における委員会活動報告を行うこと、また、山梨県立大学 CMS による委員会等の議事録、資料等の共有が始まっており、今後のこの成果が期待される。

「アドミッションポリシーに沿った入試を実施していると思いますか」という質問に対し、「そう思う」「ややそう思う」との回答は、国際政策学部 88.0%、人間福祉学部 95.2%、看護学部 69.3%、事務局職員 77.1%であった。

(2) 自由記述回答について

回答が自由記述となっている設問に対し、数多くの意見が寄せられた。

■ 運動場・体育館・講義室等の施設・設備

「運動場・体育館・講義室等の施設・設備について、現在困っていること、改善を要望することはありますか」について、飯田、池田のキャンパス教員、職員別に分析した。

飯田キャンパスにおいては、講義室等の設備について「教室の防音性を高めるべき」（2 件）ほか、「黒板をホワイトボードにしてほしい」、「机・椅子をキャスター付きにしてほしい」等の要望があった。視聴覚機器に関して、「講義室プロジェクターの拡充、整備」（19 件）のほか、「操作方法がわかりにくい」、「スクリーンの位置を検討すべき」、「ブルーレイディスクプレイヤーの配備」という意見があった。教室について、「教室の不足」（7 件）ほか、「音楽教室が狭い」、「教室が狭い」、「空調の不備」、「空調を柔軟に使えるように」という意見があった。施設管理体制について「設備のメンテナンス体制の整備が必要」、「講堂の管理体制」等、その他、「エレベーターの増設」、「会議室へのプロジェクターの配備」、「CALL 教室システム更新」、「カフェテリアの席数の拡充」、「研究室近くの学生学習室の整備」等の要望があった。

池田キャンパスにおいては、講義室等の設備について「301 講義室の不備」（2 件）ほか「ピンマイクは使いづらい」、「加湿空気清浄器の設置」、「講堂の空調設備の改善」という要望、「ブラインド・カーテン」（4 件）、「床・壁」（2 件）、「設備」（2 件）の老朽化への対応の要望があった。視聴覚機器については、「機器の整備」（4 件）ほか「PC の配置」、「プロジェクター配備」の要望があった。この他、「体育の設備の改善」（3 件）、「トイレの改善」（5 件）、「建物間の通路の改善」、「運動場設置」、「学生が印刷できる場所の設置」、「教員が交流する場所の設置」、「研究室不足への対応」、「校庭側門の解放」、「図書館の開館時間の延長」、「駐車場の段差解消」の要望があった。

事務局職員より、池田キャンパス 301 講義室設備の不具合をはじめ「講義室等の不具合」（3 件）、「飯田キャンパス砂塵の苦情対策」（4 件）、「体育館」（2 件）、「図書館の冷房設備の改善、バリアフリー化等」について延べ 8 件、「駐車場」について 3 件の要望等があった。また、「施設管理方法の改善」、「ATM の設置」等の要望があった。

■ 職務を遂行する上でのスキルアップについて

「自分の職務を遂行する上で、どのようなスキルアップのための研修会に参加したいか」という質問に対し、数多くの意見が出された。

国際政策学部、人間福祉学部では、「FD・SD 研修」(2 件)、「授業改善」(2 件)のほか、「教員間の情報交換」、「学生と教員の学び合い」、「情報機器の取り扱いや統計」についてスキルアップしたいという要望があった。研修体制について、「時間がない」(4 件)、「研修会日程の調整」等、の意見があった。

看護学部では、専門性の向上に関して「実践力の向上」、「分野の専門性の向上」、「最新の治療・看護についての知識」、「海外研修への参加」等、14 件の要望があり、また、「教育方法」、「学生への指導力」、「時間マネジメント」、「コミュニケーションスキル」、「情報技術」等のスキルアップの要望が 10 件あった。研修体制については、「研究時間の確保」(3 件)、「研修制度の改善」(2 件)の要望があった。

事務局職員より、「接遇・電話対応」(4 件)、「PC 関係」(3 件)等、計 28 件の職務に関する研修の要望があった。

■ 本学における教育改善・教職員の資質向上

「本学における教育改善・教職員の資質向上のための活動(FD・SD)やその実施体制について望むこと」について、数多くの意見が出された。

国際政策学部、人間福祉学部においては、「FD・SD のあり方」について 11 件、「研修の日時・回数」について 7 件、「研修内容」について 3 件、「授業評価アンケート」について 3 件の意見があった。「FD・SD のあり方」については、「学生を交えた研修」、「教職員間の意見交換」、「教職員全員の参加」、「問題解決に向けた研修」等の要望、そして「このままでよい」との意見もあった。「研修の日時・回数」については、「回数が多い」、「負担を減らしてほしい」、「実施時間帯の改善」等の意見があった。

看護学部においては、「FD・SD のあり方」について 7 件、「研修の日時・回数」について 7 件、この他「魅力ある教員組織を目指してほしい」、「精神的問題を抱えた学生への対応についての研修」、「タイムスタディ」への要望等があった。

事務局職員より、「SD のあり方」について 9 件、「研修内容」について 7 件の要望があった。特に「研修会日時設定の検討」が求められており、「少人数で数多く開催する」、「職務に関係のある内容の研修のみに参加する」、「大学活性化プロジェクトの復活」等が提案された。

■ その他、本学の管理・運営

「その他、本学の管理・運営に関して、意見要望」という設問に対しても多くの意見があった。教員では「大学運営」について、延べ 16 件、「業務のあり方」について延べ 28 件(このうち看護学部 21 件)、「経費のあり方」について 6 件、「事務局体制」について 6 件、「施設管理」について 4 件の意見があった。「大学運営」については、「教職員の意見反映」、「委員会の必要性の検討」、「組織の複雑さの改善」等の意見があった。「業務のありかた」については、「研究時間の確保」、「会議の効率化、時間帯の改善」、「業務量の公平化」が求められていた。「経費」については、「教育予算の増加」、

「学部予算の増加」、「教員の意見反映」、「教育費と研究費の分離」、「事務局体制」については、「強化・改善」、「ウェブサイト、入試、国際交流の専属または専任職員の配置」が要望されていた。

事務局職員より、「大学運営」について、「会議の負担が大きい」、「現場の職員・教員の意見を聞くべきである」、「事務局の人員不足」等 8 件の意見があった。この他「冷暖房の過度の制限は不要」、「図書館職員の専門性への考慮」、「サービス業であることの意識の徹底」等の意見があった。

4. 保護者アンケート調査

(1) 入学生保護者

入学生の保護者に対して入学式時に調査用紙を配布、回収した。調査用紙回収数は 108 部であった。

本学の教育や運営に関する期待度について 10 項目について、4 段階評定により調査した。その結果、「一般教養の教育の充実」、「専門分野の教育の充実」、「人間形成・人格形成のための教育の充実」、「就職・進学指導の充実」、「教育施設・設備の充実」の 5 項目については約 80~90%が「期待している」と回答し、「授業料減免制度の充実」、「大学独自の奨学金制度の充実」、「成績通知の充実」、「国際交流・留学制度の充実」、「リカレント教育の充実」の 4 項目で約 60~70%が「期待している」と回答した。

自由記述の回答では、本学に関しての意見要望等について、「社会に通用する人材育成」、「資格取得の充実」等、本学の教育に対する期待（10 件）、「就職支援」、「健康面への支援」、「学生食堂設置」等の要望が述べられた。この他、「カリキュラムを説明してほしい」、「入学式会場が狭いので改善してほしい」等の要望、「大学のさらなる発展」、「学生生活の充実」という本学への期待が述べられた。

このように、入学生保護者は、特に、教育内容、就職支援、施設・設備への期待が大きく、次いで、授業料減免、奨学金制度、成績通知、国際交流等への期待があるという結果であった。

(2) 卒業生保護者

卒業生の保護者に対して卒業式時に調査用紙を配布、回収した。調査用紙回収数は 83 部であった。

本学の教育や運営に関する満足度について、7 項目に対して、3 段階評定による調査を行った。その結果、期待されているのは「専門分野教育の充実」、「人間形成・人格形成のための教育」、「就職・進学指導の充実」、「一般教養の充実」であり、約 80~90%が期待していると答えた。「教育施設・設備の充実」、「国際交流・留学制度の充実」は約 60~70%が期待していたが、「リカレント教育の充実」については 50%台にとどまった。大学院設置については、国際政策学部系、人間福祉学部系ともに約 50%が期待すると答えた。

自由記述には、「人間的成長」、「温かな教育環境」等、大学生活を評価する意見が 9 件、「他大学にない特徴」、「歴史ある大学への発展」等の本学への期待 4 件、「奨学金制度」、「就職支援」、「国家試験対策」等学生支援への要望 6 件、「卒業式日程の通知」、

「成績通知」、「就職情報提供」等、情報提供への要望が7件あった。

このように、卒業生保護者は、教育内容の充実、就職支援への期待が大きいという結果となった。本学の教育を評価する意見、本学に期待する意見が述べられるとともに、情報提供への要望があった。

5. 同窓会アンケート調査

富桜会会員対象の調査用紙配布数は65枚、回収数は47枚、回収率は72.3%、白樹会会員対象の配布数は15枚、回収数は15枚、回収率は100%であった。

(1) 富桜会

本会は、本学国際政策学部、人間福祉学部の卒業生、前身の山梨県立短期大学の卒業生で組織されている。

本学の教育に対して最も期待しているのは「就職・進学指導の充実」、そして「専門分野の教育の充実」であった。国際政策学部系、人間福祉学部系大学院の設置については50%の回答者が期待していた。

自由記述では、「同窓会の役割としての卒業生支援の必要性」、「資格取得について評価する意見」が述べられた。「専門分野教育の充実」(4件)の記述が多く、また「大学院の設置の要望」(2件)が述べられた。このほか、「大学の特色づくり(就職率、専門的学び)」、「実習、課外活動等の充実」への要望があった。

(2) 白樹会

本会は、本学看護学部、山梨県立看護大学、山梨県立看護短期大学、山梨県立高等看護学院の卒業生により組織されている。「専門分野の教育の充実」が最も期待されており、ついで、「人間関係形成・人格形成のための教育」、「一般教養教育」、「就職・進学指導」、「リカレント教育」、「施設・設備」の充実についての期待度が高かった。一方、「国際交流・留学制度」への期待は顕著ではない傾向にあった。

自由記述では、「専門職育成の強化」、「人格形成への指導」、「CNS 養成強化」、「CNS 分野拡大」また「臨床看護職の研修・研究支援」等の要望が述べられた。

6. 卒業生就職先調査

卒業生就職先調査は、卒業生の就職先への訪問による聞き取り調査を中心に行った。調査票(14部)のデータをとりまとめ、分析した。

卒業生就職先関係者を対象に、本学の卒業生に対する評価を6項目について4段階評定で調査した。「専門的知識・技術を用いた実践力・行動力」、「積極性・主体性」、「人間関係形成(協調性・コミュニケーション・リーダーシップ)」、「探究心・向上心」については80%以上の高い評価を得たが、「専門的知識・技術」、「豊かな教養」については、「評価できる」との回答は約60%にとどまった。

また、本学の教育への期待感について6項目を設け4段階評定で聞いた。これらの項目の内、特に、「実践能力向上のための教育」については、約9割の就職先で期待されていた。自由記述には、「探究心がある」、「向上心がある」等の本学学生への評価が記載されるとともに、「社会一般的なマナーを身に付けてきてほしい」等の要望があった。

7. 自己評価アンケート調査にみられる課題

学生、教職員、保護者、同窓会、卒業生就職先を対象としたアンケート調査および訪問調査の結果は次のようにまとめられる。

(1) 学生自己評価アンケート調査

- ・オリエンテーションについて、「分かりやすさ」を求める学生の要望がある。
- ・PCの利用環境の満足度は、約45%にとどまっている。
- ・施設設備の運用・管理について、半数の学生に周知されていない状況にある。
- ・国際政策・人間福祉学部ではウェブ履修登録の不具合是正の要望があり、看護学部ではウェブ履修登録実施の要望がある。

(2) 教職員自己評価アンケート調査

- ・「個人の意見を大学の運営に反映する仕組み」について周知が充分でない。
- ・他の教員の活動状況、委員会活動状況についての相互の周知が充分でない。
- ・施設設備について飯田キャンパスでは「教室数の不足への対応」、「教室プロジェクターの拡充・整備」、「運動場の砂塵苦情対策」、池田キャンパスでは「301講義室の不備」、「機器の整備」、「トイレの改善」、いずれのキャンパスでも「施設設備の点検・整備」が求められている。
- ・職務遂行上のスキルアップについて、特に看護学部では「専門性の向上のための研修」が、求められていた。全学部で、「研修時間、研究時間の確保」が求められ、事務局職員より職務に係る研修の要望があった。
- ・大学教育における教育改善・教職員の資質向上について、教員、職員ともに「研修の日時・回数の検討」への要望が多かった。
- ・本学の大学運営について、特に「委員会、組織についての再検討」、「会議の効率化、時間帯の改善」、「教員の業務量の公平化」、「事務局体制の強化・改善」が求められている。

(3) 保護者アンケート調査

- ・入学生保護者の場合、特に、教育内容、就職支援、施設・設備への期待が大きい。
- ・卒業生保護者の場合、教育内容の充実、就職支援への期待が大きく、情報提供への要望がある。

(4) 同窓会アンケート調査

- ・富桜会（国際政策学部・人間福祉学部同窓会）、白樹会（看護学部同窓会）ともに、専門教育の充実、就職・進学指導の充実を期待している。

(5) 卒業生就職先調査

- ・本学の卒業生への評価は高いが、「豊かな教養」についての評価は低い傾向にあった。
- ・本学の「実践能力向上のための教育」への期待があり、また自由記述には「社会一般的なマナーを身に付けてきてほしい」等の要望がある。

8. まとめ

平成 22 年度自己評価アンケート調査は、今後の本学の運営の参考とすることを目的として実施された。調査対象は、「在学生」、「卒業生」、「入学生・卒業生の保護者」、「教職員」、「同窓会員」、「卒業生就職先」とし、調査時期は平成 22 年 10 月から平成 23 年 3 月、一部 4 月初旬であった。調査の方法は集団調査、留め置き調査の併用とし、卒業生の就職先については訪問調査等とした。調査項目については、「平成 22 年度実施分大学評価基準及び選択的評価事項の分析に当たっての留意点等について」に基づき、平成 21 年度自己評価委員会において検討した案をもとに決定した。調査結果については、学部、学科、所属等別に集計後、資料 1 から 6 のとおり取りまとめ、分析を行った。自由記述についても分析を行い、その概要を本報告書に記述した。なお、「卒業生」対象の調査については、東日本大震災の影響により、アンケートを実施できない学部があり、本報告に記述することができなかった。

これらの分析の結果、本アンケート調査の対象別に、課題となる事項を分析することができた。本アンケート調査を実施した自己点検評価委員会として、これらの課題の中より、平成 23 年度においては、次の事項を本学の運営における改善の重点項目とし、それぞれの担当により検討をすすめることを提案し、まとめとしたい。

<学生自己評価アンケート調査>

- ・教育本部、全学教育委員会において、オリエンテーション内容、方法等について検討する。
- ・事務局において施設設備の運用・管理について、学生への周知方法を検討する。
- ・情報委員会と事務局との連携により、学内配備の PC 台数と性能、利用時間について検討する。

<教職員自己評価アンケート調査>

- ・学部、研究科、事務局において、「個人の意見を大学の運営に反映する仕組み」について周知に努める。
- ・各委員会は、教職員間の情報共有を図るべく、委員会活動実績・評価について教授会報告を行う。また、各センター、図書館においては年報を作成し、その活動の周知に努める。
- ・事務局において、大学の施設・設備について点検し、改善の方策を検討する。
- ・全学 FD 委員会において、FD 研修の日時、回数について検討する。

<保護者アンケート調査>

- ・広報本部、広報委員会において「本学の教育活動内容等の情報提供」について検討する。

参考資料:平成 22 年度各学部、部局、委員会におけるアンケート調査
教職員対象

調 査 内 容	調 査 時 期	実 施 主 体
新任教員・職員 参加者事前アンケート 新任教員・職員 参加者事後アンケート	平成 22 年 4 月	全学 FD 委員会
全学 FD 研修会アンケート	平成 23 年 2 月	全学 FD 委員会
学術機関リポジトリに関する講演会アンケート	平成 22 年 12 月	全学 FD 委員会 学術情報委員会
メディアを活用した授業展開に関する調査	平成 22 年 7 月	全学教育委員会
山梨県立大学図書館利用に関する調査	平成 23 年 2 月	図書館

学生対象

調 査 内 容	調 査 時 期	実 施 主 体
シラバス利用状況調査	平成 22 年 7 月	全学教育委員会
学生による授業評価アンケート（前期分）	平成 22 年 7 月	全学 FD 委員会
学生による授業評価アンケート（後期分）	平成 23 年 1 月	全学 FD 委員会
大学院授業評価アンケート	平成 23 年 前期:7～8 月 後期:1～2 月	看護学研究科
平成 22 年度 在学生対象ニーズ調査	平成 22 年 9 月	看護学研究科
看護学部実習評価アンケート	平成 23 年 3 月	看護学部実習委員会
大学院の教育研究成果に関するアンケート調査(1) ー修了生対象調査ー	平成 22 年 12 月	看護学研究科
大学院の教育研究成果に関するアンケート調査(2) ー職場管理者対象調査-	平成 22 年 12 月	看護学研究科
平成 22 年度キャンパス・ハラスメントに関する調査	平成 22 年 12 月	人権委員会
入学試験に関するアンケート	平成 22 年 4 月	入試委員会
山梨県立大学図書館利用に関する調査	平成 22 年 10 月	図書館

資料1-1 学生自己評価アンケート調査結果

人(%)

		総合政策 学科	国際コミュニ ケーション 学科	福祉コミュニ ティー学科	人間形成 学科	看護学科	全学科
●大学の目的等について							
1. 大学の目的について、大学シラバス・HP等で今までに読んだことがありますか。	はい いいえ 無回答	87(77.7%) 23(20.5%) 2(1.8%)	120(80.0%) 30(20.0%) 0	130(78.3%) 36(21.7%) 0	57(71.3%) 23(28.8%) 0	291(83.1%) 58(16.6%) 1(0.3%)	685(79.8%) 170(19.8%) 3(0.3%)
2. 卒業要件について知っていますか。	はい いいえ 無回答	94(83.9%) 18(16.1%) 0	128(85.3%) 21(14.0%) 1(0.7%)	137(82.5%) 29(17.5%) 0	59(73.8%) 21(26.3%) 0	194(55.4%) 154(44.0%) 2(0.6%)	612(71.3%) 243(28.3%) 3(0.3%)
3. 成績評価が適切に行われていると思いますか。	はい いいえ 無回答	86(76.8%) 24(21.4%) 2(1.8%)	114(76.0%) 34(22.7%) 2(1.3%)	146(88.0%) 17(10.2%) 3(1.8%)	75(93.8%) 5(6.3%) 0	273(78.0%) 72(20.6%) 5(1.4%)	694(80.9%) 152(17.7%) 12(1.4%)
●オリエンテーションやガイダンスについて							
4. 学年当初に実施されるオリエンテーションやガイダンスは、あなたの履修に役立ちましたか。	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない 無回答	61(54.5%) 42(37.5%) 5(4.5%) 3(2.7%) 1(0.9%)	57(38.0%) 71(47.3%) 18(12.0%) 3(2.0%) 1(0.7%)	86(51.8%) 71(42.8%) 7(4.2%) 1(0.6%) 1(0.6%)	44(55.0%) 35(43.8%) 1(1.3%) 0 0	159(45.4%) 167(47.7%) 21(6.0%) 2(0.6%) 1(0.3%)	407(47.4%) 386(45.0%) 52(6.1%) 9(1.0%) 4(0.5%)
●学習支援について							
6. 学習を進める上で担任やチューター教員、科目教員からの相談が必要なときに得られたと思いますか。	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない 無回答	32(28.6%) 55(49.1%) 19(17.0%) 5(4.5%) 1(0.9%)	36(24.0%) 74(49.3%) 32(21.3%) 8(5.3%) 0	27(16.3%) 76(45.8%) 55(33.1%) 7(4.2%) 1(0.6%)	16(20.0%) 53(66.3%) 10(12.5%) 1(1.3%) 0	97(27.2%) 158(45.1%) 77(22.0%) 16(4.6%) 2(0.6%)	208(24.2%) 416(48.5%) 193(22.5%) 37(4.3%) 4(0.5%)
●自主学習について							
8. 自主学習のスペースは十分だと思いますか。	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない 無回答	15(13.4%) 36(32.1%) 37(33.0%) 22(19.6%) 2(1.8%)	17(11.3%) 29(19.3%) 58(38.7%) 46(30.7%) 0	27(16.3%) 46(27.7%) 60(36.1%) 32(19.3%) 1(0.6%)	12(15.0%) 23(28.8%) 38(47.5%) 6(7.5%) 1(1.3%)	37(10.6%) 147(42.0%) 120(34.3%) 45(12.9%) 1(0.3%)	108(12.6%) 281(32.8%) 313(36.5%) 151(17.6%) 5(0.6%)
9. コンピュータの利用環境に満足していますか。	満足している やや満足している あまり満足していない 満足していない 無回答	12(10.7%) 29(25.9%) 48(42.9%) 23(20.5%) 0	10(6.7%) 32(21.3%) 61(40.7%) 46(30.7%) 1(0.7%)	20(12.0%) 48(28.9%) 59(35.5%) 39(23.5%) 0	5(6.3%) 30(37.5%) 38(47.5%) 7(8.8%) 0	53(15.1%) 137(39.1%) 114(32.6%) 44(12.6%) 2(0.6%)	100(11.7%) 276(32.2%) 320(37.3%) 159(18.5%) 3(0.3%)
●生活支援について							
11. 生活支援(健康・生活・進路・各種ハラスメント)等に関する学生相談助言の体制が充実していると思いますか。	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない 無回答	23(20.5%) 64(57.1%) 18(16.1%) 3(2.7%) 4(3.6%)	32(21.3%) 78(52.0%) 34(22.7%) 4(2.7%) 2(1.3%)	44(26.5%) 92(55.4%) 24(14.5%) 1(0.6%) 5(3.0%)	21(26.3%) 48(60.0%) 10(12.5%) 0 1(1.3%)	61(17.4%) 185(52.9%) 80(22.9%) 12(3.4%) 12(3.4%)	181(21.1%) 467(54.4%) 166(19.3%) 20(2.3%) 24(2.8%)
●施設設備について							
12. あなたは学生便覧、各種施設、設備の利用案内等を通して本学の施設・設備の運用・管理について知っていますか。	知っている やや知っている あまり知らない 知らない 無回答	9(8.0%) 51(45.5%) 39(34.8%) 8(7.1%) 5(4.5%)	14(9.3%) 50(33.3%) 60(40.0%) 25(16.7%) 1(0.7%)	25(15.1%) 58(34.9%) 68(41.0%) 10(6.0%) 5(3.0%)	6(7.5%) 37(46.3%) 34(42.5%) 2(2.5%) 1(1.3%)	41(11.7%) 152(43.4%) 127(36.3%) 16(4.6%) 14(4.0%)	95(11.1%) 348(40.6%) 328(38.2%) 61(7.1%) 26(3.0%)
13. あなたは、教室の設備(AV、プロジェクタ、実習設備等)について、どの程度満足していますか	満足している やや満足している あまり満足していない 満足していない 無回答	15(13.4%) 67(59.8%) 23(20.5%) 2(1.8%) 5(4.5%)	19(12.7%) 75(50.0%) 45(30.0%) 10(6.7%) 1(0.7%)	28(16.9%) 94(56.6%) 34(20.5%) 7(4.2%) 3(1.8%)	16(20.0%) 49(61.3%) 12(15.0%) 2(2.5%) 1(1.3%)	57(16.3%) 192(54.9%) 77(22.0%) 10(2.9%) 14(4.0%)	135(15.7%) 477(55.6%) 191(22.3%) 31(3.6%) 24(2.8%)
14. あなたは、ICT関係施設、設備、ネットワーク環境について、どの程度満足していますか	満足している やや満足している あまり満足していない 満足していない 無回答	11(9.8%) 54(48.2%) 35(31.3%) 6(5.4%) 6(5.4%)	16(10.7%) 62(41.3%) 53(35.3%) 16(10.7%) 3(2.0%)	24(14.5%) 84(50.6%) 41(24.7%) 12(7.2%) 5(3.0%)	12(15.0%) 42(52.5%) 23(28.8%) 2(2.5%) 1(1.3%)	41(11.7%) 185(52.9%) 87(24.9%) 20(5.7%) 17(4.9%)	104(12.1%) 427(49.8%) 239(27.9%) 56(6.5%) 32(3.7%)

●国際政策学部・人間福祉学部で進められている大学院設置について

16.国際政策学部系の大学院への進学に関心がありますか。	ある	14(12.5%)	23(15.3%)	7(4.2%)	1(1.3%)	2(0.6%)	47(5.5%)
	ややある	14(12.5%)	23(15.3%)	11(6.6%)	2(2.5%)	10(2.9%)	60(7.0%)
	あまりない	39(34.8%)	45(30.0%)	35(21.1%)	18(22.5%)	45(12.9%)	182(21.2%)
	ない	41(36.6%)	58(38.7%)	93(56.0%)	51(63.8%)	244(69.7%)	487(56.8%)
	無回答	4(3.6%)	1(0.7%)	20(12.0%)	8(10.0%)	49(14.0%)	82(9.6%)
17.人間福祉学部系の大学院への進学に関心がありますか。	ある	5(4.5%)	6(4.0%)	22(13.3%)	10(12.5%)	1(0.3%)	44(5.1%)
	ややある	3(2.7%)	2(1.3%)	31(18.7%)	19(23.8%)	9(2.6%)	64(7.5%)
	あまりない	25(22.3%)	29(19.3%)	58(34.9%)	28(35.0%)	48(13.7%)	188(21.9%)
	ない	65(58.0%)	93(62.0%)	49(29.5%)	22(27.5%)	243(69.4%)	472(55.0%)
	無回答	14(12.5%)	20(13.3%)	6(3.6%)	1(1.3%)	49(14.0%)	90(10.5%)
各質問項目合計(人)		112	150	166	80	350	858

資料1-2 学生自己評価アンケート調査結果

1. 大学の目的について、大学シラバス・HP等で今までに読んだことがありますか。



2. 卒業要件について知っていますか。



3. 成績評価が適切に行われていると思いますか。



4. 学年当初に実施されるオリエンテーションやガイダンスは、あなたの履修に役立ちましたか。



6. 学習を進める上で担任やチューター教員、科目教員からの相談が必要なときに得られたと思いますか。



8. 自主学習のスペースは十分だと思いますか。



9. コンピュータの利用環境に満足していますか。



11. 生活支援(健康・生活・進路・各種ハラスメント)等に関する学生相談助言の体制が充実していると思いますか。



資料2-1 教職員自己評価アンケート調査結果

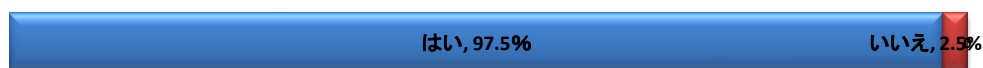
人(%)

	回答部	学	国際政策学部	人間福祉学部	看護学部	事務局	全教職員
1. 大学の目的について、大学案内・シラバス・HP等で学んだことがありますか。	はい		25(100%)	21(100%)	36(92.3%)	35(100%)	117(97.5%)
	いいえ		0	0	3(7.7%)	0	3(2.5%)
	無回答		0	0	0	0	0
2. あなたは学生便覧、各施設・設備の利用案内を通して、本学の施設・設備の運用・管理について知っていますか。	はい		21(84.0%)	14(66.7%)	34(87.2%)	26(74.3%)	95(79.2%)
	いいえ		3(12.0%)	7(33.3%)	5(12.8%)	9(25.7%)	24(20.0%)
	無回答		1(4.0%)	0	0	0	1(0.8%)
3. 個人の意見を大学の運営に反映させる仕組みがあると思いますか。	はい		16(64.0%)	10(47.6%)	18(46.2%)	11(31.4%)	55(45.8%)
	いいえ		9(36.0%)	10(47.6%)	20(51.3%)	23(65.7%)	62(51.7%)
	無回答		0	1(4.8%)	1(2.6%)	1(2.9%)	3(2.5%)
4. 学部運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか。(教員に限る)	はい		19(76.0%)	18(85.7%)	16(41.0%)	5(14.3%)	58(48.3%)
	いいえ		6(24.0%)	3(14.3%)	18(46.2%)	1(2.9%)	28(23.3%)
	無回答		0	0	5(12.8%)	29(82.9%)	34(28.3%)
5. 他の教職員の活動状況を知る機会がありますか。	はい		15(60.0%)	13(61.9%)	21(53.8%)	15(42.9%)	64(53.3%)
	いいえ		10(40.0%)	8(38.1%)	17(43.6%)	20(57.1%)	55(45.8%)
	無回答		0	0	1(2.6%)	0	1(0.8%)
6. 他の委員会の活動状況を知る機会がありますか。	はい		14(56.0%)	14(66.7%)	27(69.2%)	15(42.9%)	70(58.3%)
	いいえ		11(44.0%)	6(28.6%)	12(30.8%)	20(57.1%)	49(40.8%)
	無回答		0	1(4.8%)	0	0	1(0.8%)
7. 23年度入試に関してアドミッションポリシーに沿った入試を実施していると思いますか。	そう思う		14(56.0%)	12(57.1%)	9(23.1%)	11(31.4%)	46(38.3%)
	ややそう思う		8(32.0%)	8(38.1%)	18(46.2%)	16(45.7%)	50(41.7%)
	あまりそう思わない		2(8.0%)	1(4.8%)	4(10.3%)	2(5.7%)	9(7.5%)
	そう思わない		0	0	1(2.6%)	1(2.9%)	2(1.7%)
	無回答		1(4.0%)	0	7(17.9%)	5(14.3%)	13(10.8%)
人数			25	21	39	35	120

資料2-2 教職員自己評価アンケート調査結果

(全教職員)

1. 大学の目的について、大学案内・シラバス・HP等で学んだことがありますか。



2. あなたは学生便覧、各施設・設備の利用案内を通して、本学の施設・設備の運用・管理について知っていますか。



3. 個人の意見を大学の運営に反映させる仕組みがあると思いますか。



4. 学部運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか。(教員に限る)



5. 他の教職員の活動状況を知る機会がありますか。



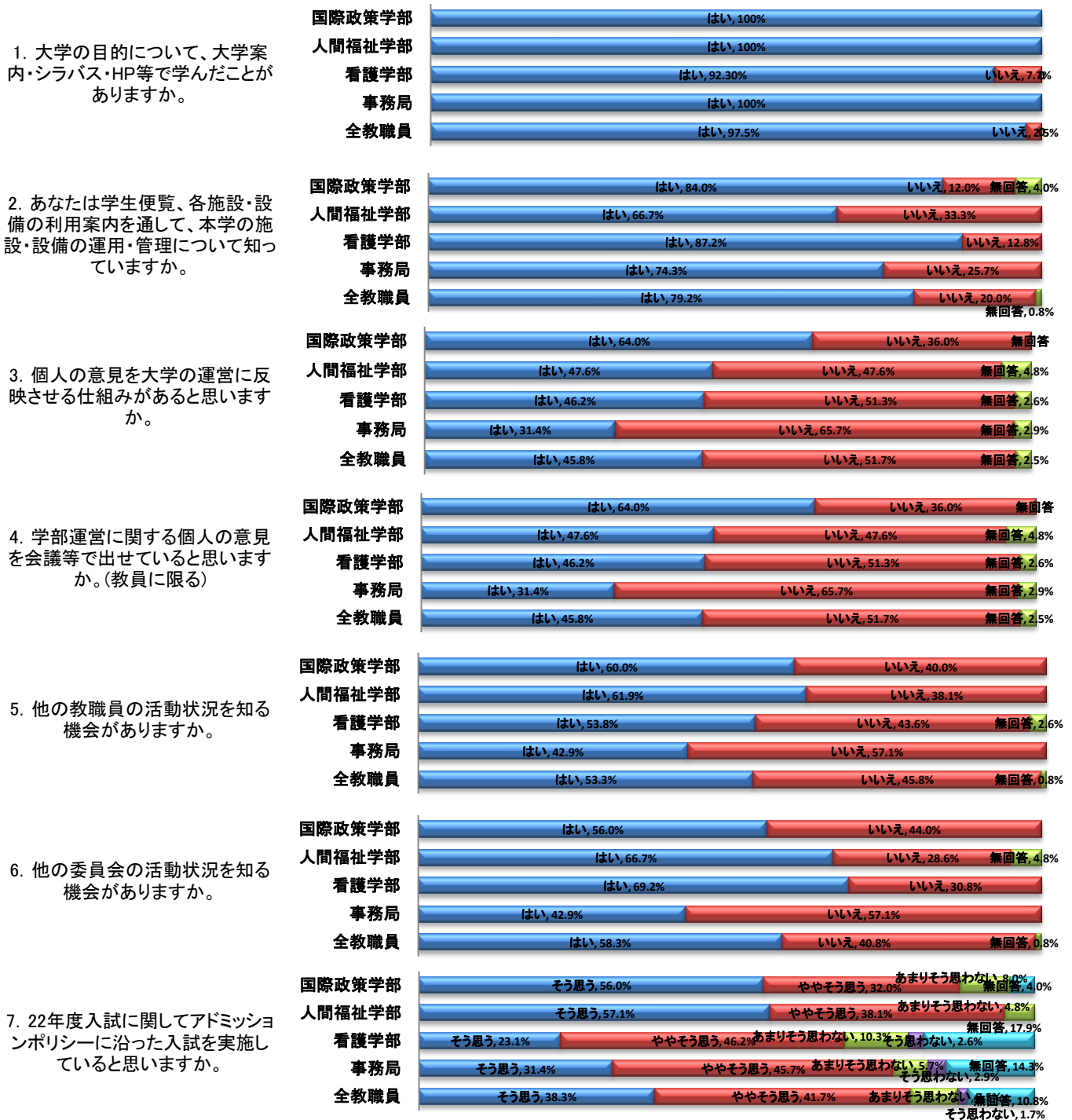
6. 他の委員会の活動状況を知る機会がありますか。



7. 22年度入試に関してアドミッションポリシーに沿った入試を実施していると思いますか。



資料2-3 教職員自己評価アンケート調査結果



資料3 入学生保護者対象アンケート調査結果

本学の教育や運営に関する以下の事項に関して該当する番号に○印をつけお答えください。

		総合政策 学科	国際コミュニ ケーション 学科	福祉コミュニ ティ学科	人間形成 学科	看護学科	全学科
1. 一般教養(教養)の教育の充実	期待している	13(86.7%)	8(80.0%)	22(100.0%)	5(100.0%)	56(90.3%)	104(91.2%)
	わからない	1(6.7%)	2(20.0%)	0	0	6(9.7%)	9(7.9%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	1(6.7%)	0	0	0	0	1(0.9%)
2. 専門分野の教育の充実	期待している	13(86.7%)	9(90.0%)	22(100.0%)	5(100.0%)	60(96.8%)	109(95.6%)
	わからない	1(6.7%)	1(10.0%)	0	0	2(3.2%)	4(3.5%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	1(6.7%)	0	0	0	0	1(0.9%)
3. 人間関係形成・人格形成の ための教育の充実	期待している	12(80.0%)	10(100.0%)	22(100.0%)	3(60.0%)	57(91.9%)	104(91.2%)
	わからない	2(13.3%)	0	0	1(20.0%)	5(8.1%)	8(7.0%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	1(6.7%)	0	0	1(20.0%)	0	2(1.8%)
4. 国際交流・留学制度の充実	期待している	10(66.7%)	9(90.0%)	13(59.1%)	2(40.0%)	35(56.5%)	69(60.5%)
	わからない	4(26.7%)	1(10.0%)	6(27.3%)	2(40.0%)	26(41.9%)	39(34.2%)
	期待していない	0	0	2(9.1%)	0	1(1.6%)	3(2.6%)
	無回答	1(6.7%)	0	1(4.5%)	1(20.0%)	0	3(2.6%)
5. 教育施設・設備の充実	期待している	11(73.3%)	8(80.0%)	21(95.5%)	3(60.0%)	57(91.9%)	100(87.7%)
	わからない	3(20.0%)	1(10.0%)	0	1(20.0%)	5(8.1%)	10(8.8%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	1(6.7%)	1(10.0%)	1(4.5%)	1(20.0%)	0	4(3.5%)
6. 就職・進学指導の充実	期待している	12(80.0%)	9(90.0%)	22(100.0%)	4(80.0%)	59(95.2%)	106(93.0%)
	わからない	1(6.7%)	1(10.0%)	0	1(20.0%)	3(4.8%)	6(5.3%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	2(13.3%)	0	0	0	0	2(1.8%)
7. リカレント教育(社会人の 再教育)の充実	期待している	7(46.7%)	7(70.0%)	15(68.2%)	3(60.0%)	33(53.2%)	65(57.0%)
	わからない	7(46.7%)	3(30.0%)	5(22.7%)	1(20.0%)	27(43.5%)	43(37.7%)
	期待していない	0	0	1(4.5%)	0	2(3.2%)	3(2.6%)
	無回答	1(6.7%)	0	1(4.5%)	1(20.0%)	0	3(2.6%)
8. 授業料減免制度の充実	期待している	12(80.0%)	5(50.0%)	14(63.6%)	2(40.0%)	44(71.0%)	77(67.5%)
	わからない	3(20.0%)	5(50.0%)	8(36.4%)	2(40.0%)	18(29.0%)	36(31.6%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	0	1(20.0%)	0	1(0.9%)
9. 大学独自の奨学金制度の充実	期待している	11(73.3%)	6(60.0%)	15(68.2%)	2(40.0%)	50(80.6%)	84(73.7%)
	わからない	4(26.7%)	4(40.0%)	7(31.8%)	2(40.0%)	12(19.4%)	29(25.4%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	0	1(20.0%)	0	1(0.9%)
10. 成績通知の充実	期待している	11(73.3%)	7(70.0%)	16(72.7%)	2(40.0%)	44(71.0%)	80(70.2%)
	わからない	3(20.0%)	3(30.0%)	4(18.2%)	2(40.0%)	17(27.4%)	29(25.4%)
	期待していない	0	0	1(4.5%)	0	0	1(0.9%)
	無回答	1(6.7%)	0	1(4.5%)	1(20.0%)	1(1.6%)	4(3.5%)
11. 国際政策学部系の大学院 設置	期待している	6(40.0%)	6(60.0%)	9(40.9%)	1(20.0%)	18(29.0%)	40(35.1%)
	わからない	7(46.7%)	3(30.0%)	11(50.0%)	3(60.0%)	43(69.4%)	67(58.8%)
	期待していない	2(13.3%)	1(10.0%)	1(4.5%)	0	0	4(3.5%)
	無回答	0	0	1(4.5%)	1(20.0%)	1(1.6%)	3(2.6%)
12. 人間福祉学部系の大学院 設置	期待している	5(33.3%)	4(40.0%)	14(63.6%)	1(20.0%)	19(30.6%)	43(37.7%)
	わからない	7(46.7%)	5(50.0%)	7(31.8%)	3(60.0%)	41(66.1%)	63(55.3%)
	期待していない	2(13.3%)	1(10.0%)	1(4.5%)	0	0	4(3.5%)
	無回答	1(6.7%)	0	0	1(20.0%)	2(3.2%)	4(3.5%)
人数		15	10	22	5	62	114

資料4 卒業生保護者アンケート調査結果

本学の教育や運営に関して、どのように感じられたかお答えください。

		総合政策 学科	国際コミュニ ケーション 学科	福祉コミュニ ティ学科	人間形成 学科	看護学科	全学科
●全体的な量と質への期待度							
1. 一般教養(教養)の教育の充実	期待している	12(92.3%)	9(75.0%)	8(61.5%)	8(88.9%)	31(86.1%)	68(81.9%)
	わからない	1(7.7%)	3(25.0%)	3(23.1%)	1(11.1%)	5(13.9%)	13(15.7%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
2. 専門分野の教育の充実	期待している	10(76.9%)	11(91.7%)	10(76.9%)	9(100.0%)	33(91.7%)	73(88.0%)
	わからない	3(23.1%)	1(8.3%)	1(7.7%)	0	3(8.3%)	8(9.6%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
3. 人間関係形成・人格形成のため の教育の充実	期待している	10(76.9%)	11(91.7%)	11(84.6%)	9(100.0%)	29(80.6%)	70(84.3%)
	わからない	3(23.1%)	1(8.3%)	1(7.7%)	0	7(19.4%)	12(14.5%)
	期待していない	0	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	1(7.7%)	0	0	1(1.2%)
4. 国際交流・留学制度の充実	期待している	9(69.2%)	10(83.3%)	6(46.2%)	5(55.6%)	23(63.9%)	53(63.9%)
	わからない	3(23.1%)	2(16.7%)	6(46.2%)	4(44.4%)	12(33.3%)	27(32.5%)
	期待していない	1(7.7%)	0	0	0	1(2.8%)	2(2.4%)
	無回答	0	0	1(7.7%)	0	0	1(1.2%)
5. 教育施設・設備の充実	期待している	9(69.2%)	7(58.3%)	9(69.2%)	7(77.8%)	30(83.3%)	62(74.7%)
	わからない	3(23.1%)	4(33.3%)	2(15.4%)	2(22.2%)	5(13.9%)	16(19.3%)
	期待していない	1(7.7%)	1(8.3%)	0	0	1(2.8%)	3(3.6%)
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
6. 就職・進学指導の充実	期待している	10(76.9%)	8(66.7%)	10(76.9%)	9(100.0%)	30(83.3%)	67(80.7%)
	わからない	2(15.4%)	3(25.0%)	1(7.7%)	0	5(13.9%)	11(13.3%)
	期待していない	1(7.7%)	1(8.3%)	0	0	0	2(2.4%)
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	1(2.8%)	3(3.6%)
7. リカレント教育(社会人の 再教育)の充実	期待している	7(53.8%)	6(50.0%)	7(53.8%)	5(55.6%)	21(58.3%)	46(55.4%)
	わからない	6(46.2%)	5(41.7%)	4(30.8%)	4(44.4%)	13(36.1%)	32(38.6%)
	期待していない	0	1(8.3%)	0	0	0	1(1.2%)
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	2(5.6%)	4(4.8%)
8. 国際政策学部系の大学院の 設置	期待している	11(84.6%)	6(50.0%)	5(38.5%)	2(22.2%)	18(50.0%)	42(50.6%)
	わからない	2(15.4%)	6(50.0%)	4(30.8%)	7(77.8%)	18(50.0%)	37(44.6%)
	期待していない	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
9. 人間福祉学部系の大学院の 設置	期待している	9(69.2%)	5(41.7%)	6(46.2%)	5(55.6%)	18(50.0%)	43(51.8%)
	わからない	4(30.8%)	7(58.3%)	4(30.8%)	4(44.4%)	18(50.0%)	37(44.6%)
	期待していない	0	0	1(7.7%)	0	0	1(1.2%)
	無回答	0	0	2(15.4%)	0	0	2(2.4%)
人数		13	12	13	9	36	83

資料5 同窓会調査結果

本学の教育や運営に関する以下の事項に関して該当する番号に○をつけてください

		富桜会	白樹会
1. 一般教養の(教養)の教育の充実	期待している	44(93.6%)	13(86.7%)
	分からない	2(4.3%)	1(6.7%)
	期待していない	0	1(6.7%)
	無回答	1(2.1%)	0
2. 専門分野の教育の充実	期待している	46(97.9%)	15(100%)
	分からない	0	0
	期待していない	0	0
	無回答	1(2.1%)	0
3. 人間関係形成・人格形成のための教育の充実	期待している	42(89.4%)	14(93.3%)
	分からない	4(8.5%)	1(6.7%)
	期待していない	0	0
	無回答	1(2.1%)	0
4. 国際交流・留学制度の充実	期待している	41(87.2%)	10(66.7%)
	分からない	6(12.8%)	2(13.3%)
	期待していない	0	3(20.0%)
	無回答	0	0
5. 教育施設・設備の充実	期待している	44(93.6%)	13(86.7%)
	分からない	2(4.3%)	2(13.3%)
	期待していない	1(2.1%)	0
	無回答	0	0
6. 就職・進学指導の充実	期待している	47(100%)	14(93.3%)
	分からない	0	1(6.7%)
	期待していない	0	0
	無回答	0	0
7. リカレント教育(社会人の再教育)の充実	期待している	35(74.5%)	14(93.3%)
	分からない	9(19.1%)	1(6.7%)
	期待していない	2(4.3%)	0
	無回答	1(2.1%)	0
8. 国際政策学部系大学院の設置	期待している	23(48.8%)	
	分からない	21(44.7%)	
	期待していない	3(6.4%)	
	無回答	0	
9. 人間福祉学部系の大学院の設置	期待している	23(48.9%)	
	分からない	20(42.6%)	
	期待していない	3(6.4%)	
	無回答	1(2.1%)	

資料6 卒業生就職先調査結果

I 山梨県立大学の卒業生について、以下の諸点に関してどのように評価なさいますか。

		総合政策学科・ 国際コミュニ ケーション学科	福祉コミュニ ティー 学科	人間形成学 科	看護学科	全学科
1. 専門的知識・技術	評価できる	1(16.7%)	0	0	2(50%)	3(21.4%)
	やや評価できる	1(16.7%)	1(33.3%)	1(100%)	2(50%)	5(35.7%)
	あまり評価できない	1(16.7%)	2(66.7%)	0	0	3(21.4%)
	評価できない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	無回答	2(33.3%)	0	0	0	2(14.3%)
2. 専門的知識・技術を用いた実践 力・行動力	評価できる	3(50.0%)	0	0	2(50%)	5(35.7%)
	やや評価できる	0	3(100%)	1(100%)	2(50%)	6(42.9%)
	あまり評価できない	2(33.3%)	0	0	0	2(14.3%)
	評価できない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
3. 積極性・主体性	評価できる	4(66.7%)	1(33.3%)	0	3(75%)	8(57.1%)
	やや評価できる	1(16.7%)	2(66.7%)	1(100%)	1(25%)	5(35.7%)
	あまり評価できない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	評価できない	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	0	0	0
4. 人間関係形成(協調性・コミュニ ケーション・リーダー シップ)	評価できる	3(50.0%)	1(33.3%)	1(100%)	2(50%)	7(50.0%)
	やや評価できる	2(33.3%)	2(66.7%)	0	2(50%)	6(42.9%)
	あまり評価できない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	評価できない	0	0	0	0	0
	無回答	0	0	0	0	0
5. 豊かな教養	評価できる	1(16.7%)	0	0	2(50%)	3(21.4%)
	やや評価できる	1(16.7%)	2(66.7%)	1(100%)	2(50%)	6(42.9%)
	あまり評価できない	2(33.3%)	1(33.3%)	0	0	3(21.4%)
	評価できない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
6. 探究心・向上心	評価できる	3(50.0%)	0	0	3(75%)	6(42.9%)
	やや評価できる	2(33.3%)	3(100%)	1(100%)	1(25%)	7(50.0%)
	あまり評価できない	0	0	0	0	0
	評価できない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)

II 今後の山梨県立大学の教育において、以下の諸点に関してどの程度の期待感をお持ちですか

1. 専門的知識の教育の充実	期待している	1(16.7%)	1(33.3%)	1(100%)	4(100%)	7(50.0%)
	やや期待している	1(16.7%)	1(33.3%)	0	0	2(14.3%)
	あまり期待していない	3(50.0%)	1(33.3%)	0	0	4(28.6%)
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
2. 実践能力向上のための教育の 充実	期待している	3(50.0%)	3(100%)	1(100%)	3(75%)	10(71.4%)
	やや期待している	2(33.3%)	0	0	1(25%)	3(21.4%)
	あまり期待していない	0	0	0	0	0
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
3. 人間関係形成やコミュニケー ション能力向上のための教育の 充実	期待している	4(66.7%)	3(100%)	0	4(100%)	11(78.6%)
	やや期待している	1(16.7%)	0	1(100%)	0	2(14.3%)
	あまり期待していない	0	0	0	0	0
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
4. 問題解決力・分析力を養うた めの教育の充実	期待している	3(50.0%)	2(66.7%)	0	4(100%)	9(64.3%)
	やや期待している	0	1(33.3%)	1(100%)	0	2(14.3%)
	あまり期待していない	2(33.3%)	0	0	0	2(14.3%)
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
5. 自立性を養うための教育の 充実	期待している	4(66.7%)	2(66.7%)	1(100%)	4(100%)	11(78.6%)
	やや期待している	0	1(33.3%)	0	0	1(7.1%)
	あまり期待していない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
6. 豊かな教養を身に付け、総合的 判断力を養うための教育の充実	期待している	2(33.3%)	2(66.7%)	1(100%)	4(100%)	9(64.3%)
	やや期待している	2(33.3%)	1(33.3%)	0	0	3(21.4%)
	あまり期待していない	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)
	期待していない	0	0	0	0	0
	無回答	1(16.7%)	0	0	0	1(7.1%)

学生の皆様へ

山梨県立大学は開学から5年が過ぎ、また、平成22年4月には公立大学法人として新たに発足しました。このような中で、今後の本学の管理・運営の参考とするために学生の皆様からのご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。本調査は無記名です。ご協力をお願いいたします。

◇ 下記の質問について、該当する番号に○印をつけ、意見・要望は枠内に記入してください。

学 科	1. 総合政策	2. 国コミュ	3. 福コミュ	4. 人間形成	5. 看護
学 年	1. 1 年	2. 2 年	3. 3 年	4. 4 年	

質 問 項 目		回 答			
●大学の目的等について		は い	いいえ		
1	大学の目的について、大学案内・シラバス：HP等で、今までに読んだことがありますか。	1	2		
2	卒業要件について知っていますか。	1	2		
3	成績評価が適切に行われていると思いますか。	1	2		
●オリエンテーションやガイダンスについて		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
4	学年当初に実施されるオリエンテーションやガイダンスは、あなたの履修に役立ちましたか。	1	2	3	4
5	オリエンテーションやガイダンスに関して意見・要望がありましたら、自由に書いてください。				
●学習支援について		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
6	学習を進める上で、担任やチューター教員、科目担当教員からの相談・助言が必要な時に得られたと思いますか。	1	2	3	4
7	本学での相談・助言などの学習支援について、意見・要望がありましたら、自由に書いてください。				
●自主的学習環境について		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
8	自主学習するスペースは十分だと思いますか。	1	2	3	4
		満足 している	やや満足 している	あまり 満足して いない	満足 していな い
9	コンピュータの利用環境に満足していますか。	1	2	3	4
10	学生ホール、図書館等のPC設置も含めた自主的学習環境についてどう思いますか、自由に書いてください。				

●生活支援体制について		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう 思わない
11	生活支援（健康・生活・進路・各種ハラスメント）等に関する学生相談・助言の体制が充実していると思いますか。	1	2	3	4
●施設・設備について		知っている	やや 知っている	あまり 知らない	知らない
12	あなたは学生便覧、各施設・設備の利用案内等を通して、本学の施設・設備の運用・管理について知っていますか。	1	2	3	4
		満足 している	やや満足 している	あまり満 足してい ない	満足 していな い
13	あなたは、教室の設備（ＡＶ、プロジェクタ、実習設備等）についてどの程度満足していますか。	1	2	3	4
14	あなたは、ＩＣＴ関係施設、設備、ネットワーク環境について、どの程度満足していますか。	1	2	3	4
●授業の質向上と改善等について					
15	あなたが受けている授業の質の向上や改善に向けてどのようなことを希望しますか。教室での授業や履修手続等も含めて、要望をできるだけ具体的に書いてください。				
●国際政策学部・人間福祉学部で検討が進められている大学院設置について		あ　　る	ややある	あまりな い	な　　い
16	国際政策学部系の大学院への進学に関心がありますか。	1	2	3	4
17	人間福祉学部系の大学院への進学に関心がありますか。	1	2	3	4
18	16.17 で関心が「ある」・「ややある」と答えた人は、どのようなことを学びたいですか、自由に書いてください。				
19	その他、本学の管理・運営に関して意見、要望がありましたら自由に書いてください。				

※ 教員が本アンケートを回収する際に提出できなかった学生さんは、

平成 23 年 1 月 28 日(金)までに、飯田キャンパスは教務室内の指定 BOX（アンケート回収と表示）に、池田キャンパスは池田事務室の指定の BOX（アンケート回収と表示）に提出してください。
ご協力ありがとうございました。

本学では、開学から5年が過ぎ、現在、大学機関別認証評価を受審するために必要な自己点検評価を行っています。自己点検評価委員会では、教職員の皆様からご意見・ご要望をお聞かせいただき、評価に反映させたいと考えています。

所 属	1 国際政策学部	2 人間福祉学部	3 看護学部	4 事務局
職 名	()	()		
年 齢	() 歳代			
性 別	1 女 2 男			

8. 運動場・体育館・講義室等の施設・設備について、現在、困っていること、改善を要望することがありましたら、具体的にお書きください。

9. ご自分の職務を遂行する上で、どのようなスキルアップのための研修会に参加したいとお考えですか。現在、希望することなどがありましたら、お書きください。

10. 本学における教育改善・教職員の資質向上のための活動（FD・SD）やその実施体制に対して、望むことなどがありましたら、お書きください。

11. その他、本学の管理・運営に関して、意見・要望がありましたら自由にお書きください。

※ 本アンケートは原則として学科会議等で配付、回収します。

記入等の都合で学科会議等において提出できなかった場合は、平成23年1月28日(金)までに、飯田キャンパスは教務室内の指定BOX（アンケート回収と表示）に、池田キャンパスは池田事務室の指定のBOX（アンケート回収と表示）に提出してください。

ご協力ありがとうございました。

入学生の保護者の皆様へ

本日はご入学おめでとうございます。

山梨県立大学は開学から 6 年が過ぎ、また、平成 22 年 4 月には公立大学法人として新たに発足しました。

このような中で、今後の本学の運営の参考とするためにご入学される学生の保護者の皆様から忌憚のないご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。

調査へのご協力をお願いいたします。本調査は無記名です。

◇ 下記の質問について、該当する番号に○印をつけ、意見・要望は枠内に記入してください。

I. ご入学者の所属学科について該当する番号に○印をつけてください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 総合政策学科 | 2. 国際コミュニケーション学科 |
| 3. 福祉コミュニティ学科 | 4. 人間形成学科 |
| | 5. 看護学科 |

II. 本学の教育や運営に関する以下の事項に関して該当する番号に○印をつけお答えください。

	質 問 事 項	回 答		
		期待 している	わからない	期待して いない
1	一般教養（教養）の教育の充実	1	2	3
2	専門分野の教育の充実	1	2	3
3	人間関係形成・人格形成のための教育の充実	1	2	3
4	国際交流・留学制度の充実	1	2	3
5	教育施設・設備の充実	1	2	3
6	就職・進学指導の充実	1	2	3
7	リカレント教育（社会人の再教育）の充実	1	2	3
8	授業料減免制度の充実	1	2	3
9	大学独自の奨学金制度の充実	1	2	3
10	成績通知の充実	1	2	3
11	国際政策学部系の大学院設置	1	2	3
12	人間福祉学部系の大学院設置	1	2	3

III. その他、本学に関して意見、要望がありましたら自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました

卒業される学生の保護者の皆様へ

本日はご卒業おめでとうございます。

山梨県立大学は開学から6年が過ぎようとしています。また、平成22年4月には公立大学法人化として新たに発足しました。このような中で、今後の本学の運営の参考とするために、ご卒業される学生の保護者の皆様から忌憚のないご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。

調査へのご協力をお願いいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけ、意見・要望は枠内に記入してください。

I. ご卒業者の所属学科について該当する番号に○印をつけてください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 総合政策学科 | 2. 国際コミュニケーション学科 |
| 3. 福祉コミュニティ学科 | 4. 人間形成学科 |
| | 5. 看護学科 |

II. 本学の教育や運営に関する以下の事項に関して、該当する番号に○印をつけお答えください。

質 問 事 項		回 答		
● 全体的な量と質への満足度				
		期待 している	わからない	期待して いない
1	一般教養（教養）の教育の充実	1	2	3
2	専門分野の教育の充実	1	2	3
3	人間関係形成・人格形成のための教育の充実	1	2	3
4	国際交流・留学制度の充実	1	2	3
5	教育施設・設備の充実	1	2	3
6	就職・進学指導の充実	1	2	3
7	リカレント教育（社会人の再教育）の充実	1	2	3
8	国際政策学部系の大学院の設置	1	2	3
9	人間福祉学部系の大学院の設置	1	2	3

III. その他、本学に関して意見、要望がありましたら自由に書いてください。

例)授業料減免制度、大学独自の奨学金制度、成績通知など。

ご協力ありがとうございました

富桜会会員の皆様へ

山梨県立大学は、開学から5年が過ぎ、平成22年4月には公立大学法人として新たに発足しました。このような中で、今後の大学運営の参考とするため、同窓生の皆様にご意見、ご要望をお聞かせ頂きたいと思っております。どうぞご協力をお願いいたします。

お帰りの際に、受付、回収ボックスにご投函下さい。

平成22年11月14日 山梨県立大学自己点検評価委員会

◇ 下記の質問について、該当する場所に○印を付け、意見・要望は枠内に記入してください。

I. ご卒業の学部、学科、性別、年齢を教えてください。

卒業大学 1. 短期大学 2. 国際政策学部 3. 人間福祉学部

性別 1. 男 2. 女

年齢 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 7. 70代

II. 本学の教育や運営に関する以下の事項に関して該当する番号に○をつけお答えください。

質 問 事 項		回 答		
		期待している	分からない	期待していない
1	一般教養（教養）の教育の充実	1	2	3
2	専門分野の教育の充実	1	2	3
3	人間関係形成・人格形成のための教育の充実	1	2	3
4	国際交流・留学制度の充実	1	2	3
5	教育施設・設備の充実	1	2	3
6	就職・進学指導の充実	1	2	3
7	リカレント教育（社会人の再教育）の充実	1	2	3
8	国際政策学部系の大学院の設置	1	2	3
9	人間福祉学部系の大学院の設置	1	2	3

III. その他、本学についての意見、要望がありましたら自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました。

白樹会会員の皆様へ

山梨県立大学は、開学から5年が過ぎ、平成22年4月には公立大学法人として新たに発足しました。このような中で、今後の大学運営の参考とするため、同窓生の皆様にご意見、ご要望をお聞かせ頂きたいと思っております。どうぞご協力をお願いいたします。

お帰りの際に、受付、回収ボックスにご投函下さい。

平成22年12月3日 山梨県立大学自己点検評価委員会

◇ 下記の質問について、該当する場所に○印を付け、意見・要望は枠内に記入してください。

I. ご卒業の学部、学科、性別、年齢を教えてください。

卒業大学 1. 高等看護専門学校 2. 看護短期大学 3. 看護大学 4. 山梨県立大学看護学部

性別 1. 男 2. 女

年齢 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 7. 70代

II. 本学の教育や運営に関する以下の事項に関して該当する番号に○をつけお答えください。

	質 問 事 項	回 答		
		期待している	分らない	期待していない
1	一般教養（教養）の教育の充実	1	2	3
2	専門分野の教育の充実	1	2	3
3	人間関係形成・人格形成のための教育の充実	1	2	3
4	国際交流・留学制度の充実	1	2	3
5	教育施設・設備の充実	1	2	3
6	就職・進学指導の充実	1	2	3
7	リカレント教育（社会人の再教育）の充実	1	2	3

III. その他、本学に関する意見、要望がありましたら自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました

本学学生の就職及びその後の就業につきまして、日頃よりご指導・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本学では、開学から6年が過ぎようとしており、また、平成22年4月には公立大学法人として新たに発足しました。このような中で、今後の大学運営の参考とするため、卒業生の就職先の皆様からのご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

山梨県立大学

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけ、意見・要望は枠内に記入してください。

就職先名 () 差支えなければ、教えてください。
 山梨県立大学からのこれまでの就職人数 () 人

質 問 事 項		回 答			
		評価 できる	やや評価 できる	あまり評 価できな い	評価で きない
I	山梨県立大学の卒業生について、下記の諸点に関してどのように評価なさいますか				
1	専門的知識・技術	1	2	3	4
2	専門的知識・技術を用いた実践力・行動力	1	2	3	4
3	積極性・主体性	1	2	3	4
4	人間関係形成（協調性・コミュニケーション・リーダーシップ）	1	2	3	4
5	豊かな教養	1	2	3	4
6	探究心・向上心	1	2	3	4
7	その他、本学の卒業生について評価できることなど、何でもお書きください。				
II	今後の山梨県立大学の教育において、下記の諸点に関してどの程度の期待感をお待ちですか	期待 している	やや期待 している	あまり期 待してい ない	期待し ていな い
1	専門的知識の教育の充実	1	2	3	4
2	実践能力向上のための教育の充実	1	2	3	4
3	人間関係形成やコミュニケーション能力向上のための教育の充実	1	2	3	4
4	問題解決力・分析力を養うための教育の充実	1	2	3	4
5	自立性を養うための教育の充実	1	2	3	4
6	豊かな教養を身に付け、総合的判断力を養うための教育の充実	1	2	3	4
7	その他、今後の山梨県立大学の教育においてどのような点に期待されていますか、何でもお書きください				
III	山梨県立大学の教育の質の向上のために、何かご意見がありましたらご自由にお書きください				

ご協力ありがとうございました。

本学学生の就職及びその後の就業につきまして、日頃よりご指導・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本学では、開学から6年が過ぎようとしており、また、平成22年4月には公立大学法人として新たに発足しました。このような中で、今後の大学運営の参考とするため、卒業生の就職先の皆様からのご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

山梨県立大学看護学部

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけ、意見・要望は枠内に記入してください。

施設名 () 差支えなければ、教えてください。

県立大学看護学部からのこれまでの就職人数 () 人

質 問 事 項		回 答			
I	山梨県立大学看護学部の卒業生について、下記の諸点に関してどのように評価なさいますか	評価できる	やや評価できる	あまり評価できない	評価できない
1	専門的知識・技術	1	2	3	4
2	専門的知識・技術を用いた実践力・行動力	1	2	3	4
3	積極性・主体性	1	2	3	4
4	人間関係形成（協調性・コミュニケーション・リーダーシップ）	1	2	3	4
5	豊かな教養	1	2	3	4
6	探究心・向上心	1	2	3	4
7	仕事に向かう姿勢	1	2	3	4
8	看護実践力の成長度	1	2	3	4
9	貴施設での貢献度	1	2	3	4
10	その他、本学の卒業生について評価できることなど、何でもお書きください。				
II	今後の山梨県立大学の教育において、下記の諸点に関してどの程度の期待感をお待ちですか	期待している	やや期待している	あまり期待していない	期待していない
1	専門的知識の教育の充実	1	2	3	4
2	実践能力向上のための教育の充実	1	2	3	4
3	人間関係形成やコミュニケーション能力向上のための教育の充実	1	2	3	4
4	問題解決力・分析力を養うための教育の充実	1	2	3	4
5	自立性を養うための教育の充実	1	2	3	4
6	豊かな教養を身に付け、総合的判断力を養うための教育の充実	1	2	3	4
7	その他、今後の県立大学看護学部の教育においてどのような点に期待されていますか、何でもお書きください				
III	山梨県立大学の教育の質の向上のために、何かご意見がありましたらご自由にお書きください				

ご協力ありがとうございました

発 行：平成 23 年 6 月 23 日

発行者：平成 22・23 年度山梨県立大学自己点検評価委員会

委員長 伊藤洋

副委員長 遠藤みどり、斉藤秀子

担当理事 河口洋光

委 員 深沢博昭、小田切陽一、波木井昇、五味武彦、垣内行男
小沢典夫、藤谷秀、佐藤悦子、松下由美子、前澤哲爾、
堤マサエ、林正健二、黒羽雅子、秋山洋一、佐野ゆかり、
沢登芙美子、八代一浩、箕浦一哉、下村幸仁、高野牧子
流石ゆり子、名取初美、戸田徹子

編 集：平成 23 年度山梨県立大学自己点検評価委員会

連絡先：〒400-0035 山梨県甲府市飯田 5 丁目 11-1

TEL055-224-5261 FAX055-228-6819

担 当：経営企画課
